

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 聖隷こども発達支援事業所かるみあ富丘

公表日 2026年 3月 27日

利用児童数 2025年 10月 1日 回収数 20

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お部屋も廊下も広々としていて活動しやすいように思います。</li> <li>・寝たきりの子にはトイレがせまい。</li> <li>・広いスペースでの部屋にジョイントマットが敷かれていて、半分はフローリングで机と椅子に座れるスペースも確保されていて、子の発達状況によって使い分けされているのが良いと思います。</li> <li>・いつもありがとうございます。</li> </ul>	おこさまの安心感につながる生活環境の固定化を図りながらも、一人ひとりの心身の状況に合わせた流動的な空間づくり、休息を含む活動スペースの確保を心がけています。いただいたご意見をもとに、排泄や着替えなどに対応するプライベート空間についても、幅をもたせたゆとりのあるスペースとなるよう工夫を重ねていきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16	2		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも丁寧に見てもらっており、感謝しています。</li> <li>・適切であると思いますが、希望日数入れないことを思うと、人数不足なのではないでしょうか。</li> <li>・年長になり、年齢的にもお迎えを待つ時間を考えてもお昼寝はなしで良いかと思ったのですが、職員の人員で見守りが難しいとのことだったので、職員数が少ないのかなと感じました。</li> <li>・保育士さん、看護師さんがそれぞれ担任してくれていて、安心して子供を預けられています。PTやOTの先生もいてリハビリも行ってくださるので、ありがたい環境で生活できていると日々感じています。</li> </ul>	行政の判定による一人ひとりの支給量を満たしつつ、1日の利用者数が定員を超えないよう調整を図っている状況が続く、利用希望に十分に添えられていない現状があることを、改めて申し訳なく感じています。児童発達支援事業における配置職員数は国の基準を十分に満たしておりますが、午睡時間を含む日中一時支援の時間帯については、直接支援にあたる職員と児童発達支援事業にあたる職員とで配置の振り分けをしています。おこさまに安全に過ごしていただくための職員配置を満たしつつ、各種カンファレンスや記録、関係機関連携、環境整備等、事業運営に係る業務にあてているところです。「午睡」としている時間の過ごし方については、心身の休息を基本としつつも、生活年齢や発達状況に沿った過ごし方について検討していきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供は歩行が出来ないため、移動は抱っこか介助歩行になります。そのため、バリアフリー化されているのはとても助かっています。安心して子供の介助歩行ができています。</li> </ul>	わかりやすく動きやすい環境は、おこさまたちの安心と参加意欲につながる重要な要素だと考えています。引き続き、一人ひとりのおこさまの「わかりやすさ」「動きやすさ」を多職種で見定め、過不足ない環境づくりに努めます。保護者のみなさまにとっても、利用しやすい施設となっていること、とても励みになります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも綺麗にされていて、居心地が良いと思います。部屋も暑くもなく寒くもなく、ちょうど良い適温で子供たちも過ごしやすいと思います。</li> </ul>	衛生管理については、看護職員を中心に、施設内3事業所で徹底して取り組んでおります。それぞれのおこさまの「心地良さ」については、ご家庭からの情報が大変参考になっています。今後も、ご意見を含め、ご家庭でのおこさまの様子や好みの変化などについてもお聞かせください。
	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師さんが様子をよくみてくれるので安心しています。</li> <li>・訪問リハビリの先生と連携をとって支援してくださっていて、とても助かっています。</li> </ul>	あそびを通じた発達支援はもとより、看護職員による健康管理、リハ職による専門的支援などに加え、施設の特徴を活かしたインクルーシブ活動も充実してきました。おこさまの発達状況はもちろんですが、意向や意欲に沿った活動が提供できるよう、これからも全職員で「こども理解」に努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	1			1	支援プログラムについては、個別の支援計画にも通じる事業所の重要な基盤となります。保護者のみなさまには、折に触れて目を通していただき、おこさまへの支援内容につながっていることを確認いただければと思います。

適切な支援の提供	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の意見もしっかりと聞いて下さり、細やかな計画、支援が受けられてありがたいです。</li> <li>・いつもよく見てくださっているのが伝わり、支援計画の面談は勉強になります。</li> <li>・親の思いを全て取り入れてくれて、また子供の発達状況も理解してくれているので十分な支援計画を立ててもらっています。</li> </ul>	大人との信頼関係は、こどもたちの意思形成、意思決定の大切な土台となります。こどもたちの育ちを理解し、その力を信じることは、おこさまの願いや意向、そして表出方法について正しく分かることにもつながると考えます。保護者のみなさまとも対話を重ねながら、支援内容に丁寧に反映していきます。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19			1		提供すべき支援とされる各項目については、支援計画内に全て反映しておりますが、実際の支援に通じるより個別性の高い具体的な丁寧な支援内容となるよう努めます。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	1				<ul style="list-style-type: none"> <li>・1つ1つの支援計画に沿って日々活動してくれているのが連絡帳を見て伝わります。息子の「できる」が増えているので、感謝しています。</li> </ul>	支援計画でお示している、私たちが担う支援内容の評価は、日々実施しております。活動内容やおこさまの参加の様子等については、送迎時や連絡帳、各種面談で引き続きお知らせします。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19				1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳を見ると毎日違う内容で日々取り組んでくれていることがわかります。家では出来ないこともみるみあではたくさんやってくれているので息子も楽しんでいると思います。</li> </ul>	集団、小集団、ペア、個別など、それぞれのおこさまの支援内容が十分実行できる体制を柔軟に構成し、同じ活動でもステップを組んだり新しい要素を含めたり等無理のない変化を加えながら、時にはダイナミックに活動しています。また、安心感の中で同じ体験の積み重ねが、変化への気づきや受け止めにつながっていきますので、計画性のある同じ活動の繰り返しも大切にします。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	17	1			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・息子には兄弟がいないので、こども園の子供たちとの交流があるのは刺激ももらえてとても嬉しいです。</li> </ul>	こども園のこどもたちと、行事や設定あそびはもちろん、日常的に触れ合える環境で一緒に過ごしています。多様な個性を知り合い、地域の中で一緒に過ごす時間を今後も大切にしていきたいと考えます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者負担の金額についての詳細の説明は無かったように思います。（給食費等の説明はありましたが、様々な加算等、明細書が来て初めて知る項目が多いです。</li> </ul>	負担額についての説明不足、大変申し訳ありません。利用料金同意書に合わせ、お渡しする別表にて各種加算の説明はさせていただいているところですが、実際の支援の名称と加算名が異なるものもありますので、明細書等にてご不明な点がございましたら、是非お声がけ下さい。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回丁寧な説明をさせていただいています。</li> </ul>	支援内容については、おこさま本人の意向はもちろん、保護者のみなさまの思いに沿いながら、より効果的で実行性の高い内容になるよう心がけております。分かりにくい点や、疑問点などございましたら是非教えて下さい。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18	1			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少し参加できる行事があるといい。</li> <li>・この機会に恵まれて良かったなと思います。</li> </ul>	講演会や交流会等の施設開催の他、研修会や当事者の会等学びやつながりの機会に関する情報を不足なくお伝えできるよう関係団体とのネットワーク維持に努める他、職員一人ひとりの支援力向上に向けた取り組みも継続します。行事については、ごきょうだいを含むご家族で楽しんでいただける内容となるよう、外部団体のお力も借りながら工夫を重ねていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	19				1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送り迎えができなくてあまりかるみあに行く機会がないため申し訳ない気持ちがありますが、行ける時には先生たちも子供の状況を教えてくれています。</li> </ul>	保護者のみなさまとの共通理解に向けては送迎時や各種面談時の他、療育参加やご家族参観会の機会にて、おこさまの状況を共有させていただいていますが、まだ十分には意向や思いに添えられていない状況だと考えます。保護者連絡アプリの連絡帳機能や写真配信機能等、いろいろなツールの活用を継続しつつ、より日々の共有につながる構えとともに方法や機能活用を検討していきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19				1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用させていただくまで様々な不安がありました。面談や日々の助言で心救われており、感謝しています。</li> </ul>	保護者のみなさまの不安や迷いに触れる度に、一緒に悩みながらも道筋を見つけるよう尽力してきました。また、その中でも、一緒におこさまの育ちの喜びに立ち合えたいと考えています。

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19		1	・息子の成長やできたことを親の私たちと同じくらい喜んでくれて、とても嬉しいです。	シロを飼うこと、こしきまはことしを飼っています。至らぬ点多いかと思いますが、今後も、ささやかなことでも思いや気づきをお聞かせください。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17	2	1	・兄弟や仕事が増え、なかなか参加ができていませんが、たくさん交流の企画があつて良いなと思います。 ・他のご家族とも触れ合え、親にもきょうだいにもとても良い機会だと思います。いつも楽しみにしています。 ・懇談会やイベントの時など、保護者同士の交流があります。話せるお母さんが増えて嬉しいです。	保護者会活動は併設することも園の保護者のみなさまと共に運営いただいているところですが、事業所単独でも保護者どうしの交流の機会やごきょうだいで参加対象とした活動を行っています。今年度は、外部団体のお力を借り、演奏会やブラネタリウム等、ご家族みなさまで楽しみながらつながる機会となる活動を企画、開催しました。今後も、多分野多方面のネットワークも活かしながら、地域の資源を最大限活用した交流の機会を提供していきます。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18		1	1		「きらきらタイム（個別面談）」等申し入れをいただいた際はもちろん、その有無に限らず、状況によりお声をさせていただきます。周知や説明はしているつもりでも十分ではないと考えます。職員や職種をご指定いただいた臨時の面談についても、あらためてお伝えしていく機会を設けます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19		1		・連絡帳で日々の状況を教えてくれます。	個別性の高い情報のやりとりについては、時機や環境においても重く配慮をしています。今後も、おこさまや保護者のみなさまとの合意形成に向け、意向や思いをより丁寧に正しく知るための工夫と配慮を心がけていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	16	2	1	1		施設だよりや事業所だよりの定期発行・掲示、保護者連絡アプリでの活動報告や連絡体制等の配信、サイトでの情報upと自己評価の結果公表等、確実にお届けできる形を検討し試みておりますが、定期的に発信方法とその周知について不備不足を洗い出し、必要な対策を講じていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19			1	・写真の掲載について等、とても配慮してくださっていると思います。	各種おたよりや研究発表、勉強会等で使用させていただく個人情報については、書面にて意向を確認させていただいていますが、実際の使用にあたっては、都度の了解を確実にいただいております。引き続き、適切な取り扱いに留意していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	1			・感染症など、必ずアプリで連絡が入るので、子どもから聞けないこともあり助かっています。	各種マニュアルは、より実用性の高いものとなるよう、定期見直しを重んじております。かるみあ富丘は、看護の提供度が高い事業所ですので、特に緊急時対応マニュアルは、必要に応じて個別のマニュアルにも反映しています。感染症の発生状況情報は、利用についての保護者のみなさまの重要な指標になりますので、施設内に加え地域の状況についてもお伝えできるよう努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18			2	・毎年、避難訓練や防災訓練をしています。災害の不安は常にあるので、そうした訓練をして助かっています。	施設3事業所による、各種災害を想定した避難訓練は毎月実施しております。保護者のみなさまにも、引き渡し訓練へのご参加や、防災用品の準備等ご協力いただいているところです。施設の取り組みとして、今年度は、ライフライン停止を想定した施設内避難所設置を職員で体験しました。引き続き、様々な状況を想定した訓練を計画、実施します。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	1				・施設安全計画については、年度はじめのご説明の後、いつでもご確認いただけるよう保護者連絡アプリの資料室に保管しております。施設が安全であることは支援の根幹ですので、安全に向けた取り組みは、今後も施設全体で継続していきます。

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	1	3	<p>・何かあった時は、電話や連絡帳で状況を報告してくれて、再発防止に取り組んでくれています。</p> <p>怪我や変調の際には、速やかに連絡をさせていただきます。急なお迎えになることもあり、ご対応に感謝しています。事故対策については、臨時カンファレンスで確実に検討し、再発防止の取り組みにつなげています。</p>
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	20			<p>・毎朝ご機嫌でおじいちゃんの車に乗っています。</p> <p>一人ひとりのおこさまの、安心感につながる人的・物的・自然・社会環境づくりは、事業所として最も大切にしていることです。保護者のみなさまに伝わっていることを、ご回答から知ることができ、大きな励みになります。今後も、おこさまにとっての大切な居場所となり続けられるよう努めます。</p>
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18	1	1	<p>・毎日楽しく通園していると思います。</p> <p>子どもたちの「楽しみ」の表出は、保護者のみなさまが一番側で感じとって下さるものだと考えます。かるみあ富丘が、おこさまの「楽しみ」の大きな要素になり得よう、これからも安心と豊かな環境・体験を提供していきたいと考えます。</p>
	29	事業所の支援に満足していますか。	18	2		<p>・かるみあに通い出してから、できることが沢山増えました。色々な支援を手厚くみてくださり、先生たちには感謝の気持ちでいっぱいです。息子が安心して通っています。親の私たちも安心して任せられています。そして何より、息子のことをとても可愛がってくれてありがとうございます。体も大きくなり、自我も芽生えて大変になってきていますが、今後、もよろしく願います。</p> <p>保護者のみなさまが、大切なおこさまの過ごす場所の一つとして、かるみあ富丘を選択いただいている事実を、職員一同深い感謝の思いで受け止めています。子どもたちは、どんな環境下でも、安心感が土台にありさえすれば、いろいろな経験を自分事として積み重ねていくことができますと私たちは信じています。子ども基本法が示している、「大切な存在である子ども一人ひとりが、自分らしく幸せに成長でき、暮らせる」よう、保護者のみなさまと共に歩いていければと考えます。</p>